

記載例

通知書

対象建設工事の着手以前の記入日を記載すること

平成 年 月 日

知事

市区町村長 様

(工事発注者) 発注者職氏名: 〇〇市長 公共太郎 印

住 所: 〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇-〇〇

建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律第 11 条の規定により、下記のとおり通知します。

記

連絡先	所属名	〇〇市〇〇部〇〇課〇〇班		
	担当者職氏名	技師 公共次郎		
	電話番号	〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇(内線〇〇〇〇)		
	工事の名称	例) 市道〇〇号線〇〇道路補修工事		
	工事の場所	〇〇都道府県〇〇市〇〇区〇〇町〇〇番地		
	工事の概要	<p>工事の種類 該当するチェックボックスにチェックマーク(レ)を付す。</p> <p><input type="checkbox"/>建築物に係る解体工事 <input type="checkbox"/>建築物に係る新築又は増築の工事</p> <p><input type="checkbox"/>建築物に係る新築工事等であって新築又は増築の工事に該当しないもの</p> <p><input type="checkbox"/>建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等(舗装)^{注1}</p> <p>工事の規模 工事の規模は、該当する工事の記入欄に用途、階数、工事対象面積又は請負代金の額(契約金額の千円単位を四捨五入し万単位とする)を記入。</p> <p>建築物に係る解体工事 用途____、階数____、工事対象床面積____ m²</p> <p>建築物に係る新築又は増築の工事 用途____、階数____、工事対象床面積____ m²</p> <p>建築物に係る新築工事等であって新築又は増築の工事に該当しないもの</p> <p>用途____、階数____、請負代金____ 万円(税込)</p> <p>建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等 請負代金 1,000万)</p>		
	工期	平成 2 2 年〇〇月〇〇日～平成 2 2 年〇〇月〇〇日 工事着手予定日: 平成 2 2 年〇〇月〇〇日		
廃棄物見込量	コンクリート塊____トン、アスファルト・コンクリート塊 〇〇トン 建設発生木材____トン			
請負者	会社名	〇〇建設工業(株)	現場代理人氏名	現場 三郎
	所在地	〒〇〇〇-〇〇〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番〇号		
	電話番号	〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇(内線)	F A X	〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

※受付番号:

・請負者: 会社名、所在地、現場代理人、電話番号、F A X 番号を記入
なお、現場代理人氏名はフリガナが付されていること。

注 1) 建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等の場合は工事の具体的な種類を記入する。(例: 舗装、築堤、土地改良等)

具体的な工事の種類の例

河川関係工事	築堤、護岸、浚渫、ダム、砂防、その他
海岸工事	
道路関係工事	改良、舗装、橋梁、ずい道、維持修繕、共同溝、その他
農林関係工事	土地改良、区画整理、農道、農林その他
水産関係工事	
上・工水道関係工事	
土地造成、区画整理	関係工事
公園関係工事	
下水道関係工事	
空港・港湾関係工事	空港関係工事、港湾関係工事
鉄道・軌道関係工事	
災害復旧関係工事	
電線路工事	
その他の公共土木工事	